

質問

うるしが赤と黒2色あるのはなぜですか

(匿名)

答え

漆の色についてのご質問、ありがとうるん。どうして漆は赤と黒の2色が使われたのか、という質問としてお答えするん。

縄文時代の漆の色に黒と赤の2色がある理由は、その2つの色が、縄文人にとって大切な意味を持っていたからだと考えられます。縄文人は、赤は命や太陽、火などを表す色、反対に黒は死や暗闇を表す色にとらえ、呪術的な力を持つ特別な色として使っていたのかもしれません。

また、この2色がシンプルに目立つから、という説もあります。

縄文人は、本来は乳白色に近い漆に、赤い顔料(ベンガラや水銀朱)や黒い顔料(木炭、すす、アスファルトなど)を混ぜることで、それぞれの色を作り出していました。

